

# 全附P連PTA研修会 第16回全国大会 2025



●開催スローガン●

子どもたちとこの国の未来のために  
～認め合い、共に時代を切り拓こう～



主催 一般社団法人全国国立大学附属学校PTA連合会

協力 全国国立大学附属学校連盟  
全国国立大学附属学校教育後援会連絡協議会

後援 文部科学省  
日本教育大学協会

第20回全附P連  
絵画コンクール会長賞

## 「全附P連PTA研修会 第16回全国大会」

### 開催スローガン

子どもたちとこの国の未来のために  
～認め合い、共に時代を切り拓こう～

- 1 開催目的** (1)日本の公教育を国立大学および附属学校と共に支える全国規模のPTA組織として、その社会的な責任と役割を対外的に強く表明する。  
(2)日本の将来を背負って立つ子どもの健やかな成長のために、附属学校のあり方を構築していく。  
(3)全国の附属学校関係者が一堂に会して、直面する全国共通の問題を認識し、解決への道を協議するとともに、さまざまな事例や取組みを共有する。
- 2 開催日時** 令和7年9月26日（金）～ 9月27日（土）
- 3 開催場所** リーガロイヤルホテル東京
- 4 参加対象者** 国立大学附属学校の保護者および教職員

ZENFUTURE

# CONTENTS

2 ご挨拶

3 祝 辞

## ≪1日目≫

4 開会行事

5 基調講演1

くすのき しげのり氏 講演

「一人ひとりが みんなたいせつ ― 作品に託す願い ―」

6 分科会1

中山 芳一氏

「子どもたちと共に非認知能力を育むために」

7 分科会2

桐淵 博氏

「子どもたちのいのちを守るために  
～ASUKAモデルと体系的な救命教育の推進～」

8 分科会3

竹下 勝氏・栗原 さあや氏

総務省とMeta社による連携企画 「ICTリテラシーについて」

9 分科会4

北村 弥生氏

「障がいのある児童生徒に有効な学校での防災準備」

## ≪2日目≫

10 附属セミナー1

11 基調講演2

美馬 のゆり氏 講演

「子どもたちとAIの時代を生きる ― 変化を楽しみ、未来を育てる力 ―」

12 附属セミナー2

閉会行事

13 大会記念品／販売ブースのご案内

16 学校園・参加者数

20 お礼の言葉／終わりの言葉

22 大会実行委員名簿



第20回全附P連絵画コンクール  
【会長賞】

1  
「マンタとジンベイザメがおよいで  
いる」  
宮城教育大学附属幼稚園年長

2  
「カラフルな公園であそびたいな」  
茨城大学教育学部附属小学校2年

3  
「美しいけやき坂」  
大阪教育大学附属池田小学校3年

4  
「友達」  
お茶の水女子大学附属小学校6年

5  
「透き通った乱川」  
山形大学附属中学校1年

6  
「夏の思い出」  
大阪教育大学附属特別支援学校3年

順不同。学年は受賞時。

# ご挨拶

## 宮本 昌尚

一般社団法人全国国立大学附属学校PTA連合会 会長



9月26日、27日に全附P連PTA研修会第16回全国大会がリーガロイヤルホテル東京にて開催されます。今年度は「重ね合い」をテーマとし、「子どもたちとこの国の未来のために～認め合い、共に時代を切り拓こう～」をスローガンに掲げております。

国立大学附属学校は教育研究や教育人材の育成といった日本の公教育を支える使命があり、われわれPTAはそれぞれの学校がその使命を果たせるようサポートするために存在するといっても過言ではありません。全附P連は各単位PTAを応援する団体であり、今回の研修会は国立大学附属学校の在り方を見つめなおし、今ある諸問題を解決するためのものであると考えております。

まず26日の基調講演では児童文学作家であり、全附P連の事業である「作文・絵作文コンクール」の審査委員長でもあるくすのきしげのり氏をお招きし、「一人ひとりが みんなたいせつ -作品に託す願い-」と題してご講演いただきます。先生の作品に込めた思いや、それらの作品を読んで育った子どもたちの明るい未来について、涙なしには聞くことができないご講演になることでしょう。

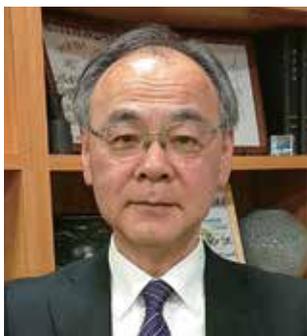
また同日の第1分科会では、「子どもたちと共に非認知能力を育むために」と題して教育活

動家の中山芳一氏、第2分科会では「子どもたちのいのちを守るために - ASUKAモデルと体系的な救命教育の推進 -」で桐淵博氏、第3分科会では、ICTリテラシーについてMeta社や総務省の取組み、第4分科会では、「障がいのある児童生徒に有効な学校での防災準備」と題し、医学博士の北村弥生氏をそれぞれお招きし、今日の子どもたちにとって必要であろう情報を持ち帰ってもらいます。

27日には「子どもたちとAIの時代を生きる - 変化を楽しみ、未来を育てる力 -」と題して学習科学者の美馬のゆり氏をお招きし、今の時代に合った、そして必要な子育てについてご講演いただきます。

その他にも文部科学省をはじめとする各省庁からの行政説明とともに、そこにリンクした事例やPTA団体表彰で入賞した素晴らしい取組みの発表があります。さらに情報交換会では、全国の保護者や教員が意見交換や今後の活動の刺激をもらえる場も設けております。

今年度のテーマやスローガンのように、過去から現在、そして未来への重ね合いや人と人やそれぞれの考えを重ね合うことで今後のPTA活動へのヒントをつかんでいただきたいと思います。互いを認め合い、今後の附属学校をしっかりと支えることができたら幸いです。



# 祝辞

## 関口 睦 様

全国国立大学附属学校連盟 理事長

この度は、全国国立大学附属学校PTA連合会PTA研修会 第16回全国大会が開催されますこと、心よりお喜び申し上げます。

令和7年度4月現在、全国国立大学56大学には幼稚園47園、認定こども園1園、小学校66校、中学校67校、高等学校15校、義務教育学校6校、中等教育学校4校、特別支援学校45校、計251校園の附属学校が設置されており、約8.4万人の子どもたちが通っています。

附属学校園は、公教育に資することを使命として、教職員一同が日々教育活動に取り組んでおります。附属学校園の大切な役割の1つとして、教育改革の拠点校として新しい時代の教育の創造を推進し、地域のモデル校としての機能を発揮することが挙げられます。そして、この附属学校園の役割を果たすため、大きくお力添えをいただいておりますのが、全国国立大学附属学校PTA連合会(全附P連)であり、皆様の協力なくしては、教育活動の推進は困難です。改めまして皆様のご理解・ご協力に対しまして心より感謝申し上げます。

現在の学校教育は、「令和の日本型学校教育」の構築を目指し、「全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現」を掲げ、子どもたち一人ひとりが、自分の持ち味や可能性を理解し、他者の存在を

大切にし、多様な人々と協働しながら主体的に課題に向き合い、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められています。本大会のスローガンにある「子どもたちとこの国の未来のために」語り合うことは、学校教育に求められている課題や期待に向き合い、さらには、この国の未来の創り手となる子どもたちに必要な教育の姿について考えを深め合う良い機会となると確信しております。

我々附属学校園は、各学校の実践を自校の中で完結することなく、積極的に打ち出していくことで現在の学校教育が目指す方向を、先導できると考えています。そのためにも、全国の附属学校園が相互の連携をさらに強め、優れた教育実践を共有し、ブラッシュアップを図りながら、地域のモデル校となる必要があります。同時に、PTA連合会の皆さまには、附属学校園のファンになっていただき、共に力を合わせ活動し、地域から必要とされる、無くてはならない存在であり続けたいと存じます。

最後に、2日間の全国大会が皆さまにとって素敵な学びの場になりますことを強く願うとともに、全国国立大学附属学校PTA連合会の益々のご発展を祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。

ロイヤルホール（3階） 13：00～14：10

[司会] 小山 麻衣華

### 1. 開会のことば

**羌 叡 應**

一般社団法人全国国立大学附属学校PTA連合会 副会長兼専務理事

### 2. 国歌斉唱

### 3. 主催者挨拶

**会長挨拶 宮本 昌尚**

一般社団法人全国国立大学附属学校PTA連合会 会長

**実行委員長挨拶 世古 丈人**

一般社団法人全国国立大学附属学校PTA連合会 全国大会実行委員長

### 4. 来賓祝辞

**金城 泰邦氏**

文部科学大臣政務官

**塩谷 立氏**

国立大学附属学校全国同窓会 会長

**國分 充氏**

日本教育大学協会 会長

**関口 睦氏**

全国国立大学附属学校連盟 理事長

**竹川 裕之氏**

全国国立大学附属学校教育後援会連絡協議会 理事長

### 5. 省庁行政説明

「現在の附属学校を取りまく環境と目指すべき方向性について」

**若林 徹氏**

文部科学省 総合教育政策局 教育人材政策課 教員養成企画室長

「インターネット利用による児童の犯罪被害防止について」

**渡部 剛士氏**

警察庁 生活安全局 人身安全・少年課 少年保護対策室長

「こども家庭庁におけるいじめ防止対策等の取組について」

**小野 雄大氏**

こども家庭庁 支援局 総務課長

「PTA活動に関わる教育トピックについて」

**高田 行紀氏**

文部科学省 総合教育政策局 地域学習推進課長

# 基調講演1

ロイヤルホール（3階） 14：30～16：10

[司会] 小山 麻衣華

演題

## 「一人ひとりが みんなたいせつ — 作品に託す願い —」

認め合い、共に時代を切り拓くためには、「一人ひとりがみんなたいせつ」であることを心から理解する必要があります。本講演は、多くの絵本・児童文学作品を執筆されてきた児童文学作家・くすのきしげのり先生が作品に込めてきた願いを通じて、その大切な視点を改めて考える機会となるでしょう。子どもたちとの関わり方や自身の生き方に、新たな気づきを持ち帰っていただけると幸いです。

### くすのきしげのり 氏

児童文学作家



#### ■紹介

1961年徳島県生まれ。絵本『おこだでませんように』『メガネをかけたら』（ともに小学館）が、青少年全国読書感想文コンクール課題図書となる。『メロディ』『えところ』『ともだちやもんな、ぼくら』等、小学校(2024年度改訂)・中学校(2025年度改訂)の教科書において、小学校1年生～中学校3年生の全学年の教科書に、作品が採用・掲載される。また、『あなたの一日が世界を変える』(PHP研究所)『Life』(瑞雲舎)『わたしがはやくねるわけはね……』(小学館)等、200作品を超える著作は海外でも広く読まれている。

全附P連 作文・絵作文コンクール審査委員長

くすのきしげのり公式サイト <https://www.kusunokishigenori.com/>

# 分科会1

ダイヤモンド（2階） 16：30～18：00

[司会] 小山 麻衣華

テーマ

## 「子どもたちと共に非認知能力を育むために」

学力テストでは測ることのできない「非認知能力」は、子どもたちが自ら学び、他者と協力し、困難を乗り越えるために欠かせない力です。本分科会では、研究と実践の両面で第一人者として活躍される中山芳一先生をお招きし、非認知能力の具体的な育み方や、学校・家庭が連携して支えるための視点を学びます。

### 中山 芳一氏

ALL HEROs 合同会社 代表



#### ■紹介

All HEROs合同会社代表/IPU環太平洋大学特命教授/元・岡山大学教育推進機構准教授/日本非認知能力協会会長/学研あすがくアドバイザー/JTB教育新規事業コンサルタント/岡山県教育委員会夢育アドバイザー/文部科学省進路指導審査会委員/京都府第3次教育振興プラン検討会議委員…などの役職を務めている。

また、地元の岡山県はもとより、大阪府茨木市・門真市・貝塚市・太子町、京都府長岡京市・綾部市、滋賀県栗東市、長野県長野市、埼玉県所沢市・三芳町などの自治体におけるアドバイザーや顧問も務める。さらに、活動は次々と広がり、TBS日曜劇場『御上先生』の教育監修やブータン王国教育活性プログラムなども行っている。主な著書には、『非認知能力の強化書』（2025年、東京書籍）、『教師のための「非認知能力」の育て方』（2023年、明治図書）、『学力テストで測れない非認知能力が子どもを伸ばす』（2018年、東京書籍）、『東大メンタル―「ドラゴン桜」に学ぶやりたくないことでも結果を出す技術』（2021年、日経BP）、『認知能力×非認知能力を育てる数学授業&教材10のしかけ』（2024年、明治図書）など多数。

1976年1月生まれ。岡山大学教育学部卒業後、1999年当時は岡山県内に男性たった一人といわれた学童保育指導員として9年間在職。そこで、学童保育の研究が将来的な学童保育の充実に必要不可欠と確信し、教育方法学研究の道へ方向転換する。以降は、幼児教育から学校教育まで、様々な教育現場と連携した実践研究を進める中、岡山大学で学生たちのキャリア教育や正課外活動支援の主担当教員となる。そして、20年以上に及ぶ小学生と大学生に対する教育実践経験の中から、「非認知能力の育成」という共通点を見出し、全国各地で非認知能力の育成を中心とした教育実践の在り方を提唱している。

全国各地の学校や保育現場を中心に現場の教職員と協働して様々な非認知能力に関する課題解決を行っており、各校園の授業や取組の質的な改善、さらには荒れていた学校の立て直しなどにも貢献する。年間の研修や講演は350件、継続的にかかわってきた校園は200か所を超える。

全国各地の学校や保育現場を中心に現場の教職員と協働して様々な非認知能力に関する課題解決を行っており、各校園の授業や取組の質的な改善、さらには荒れていた学校の立て直しなどにも貢献する。年間の研修や講演は350件、継続的にかかわってきた校園は200か所を超える。

#### <助言者>

千々岩 良 英 氏

文部科学省 初等中等教育局 児童生徒課長

#### <次第>

1. 分科会進行説明（司会より）
2. 講師紹介
3. 講演
4. 質疑応答
5. 助言者から（総括）
6. 閉会

テーマ

## 子どもたちのいのちを守るために ～ASUKAモデルと体系的な救命教育の推進～

学校での安全を守ることは教育現場の最重要課題です。しかし、体育活動中などに突然起こる事故や体調不良によって、尊い命が失われることがあります。そのような緊急時に迅速かつ的確に対応するためにまとめられたのが「ASUKAモデル」です。これは、学校現場での具体的な行動を体系化した実践的な指針であり、救命教育を推進する上で大きな役割を果たしています。本講演では、ASUKAモデルの内容と実践、そして子どもたちのいのちを守るために家庭や地域とともにできることについて、桐淵博氏がわかりやすくお話しします。

### 桐淵 博氏

公益財団法人日本AED財団 理事



#### ■紹介

公益財団法人日本AED財団理事、文部科学省「学校安全の推進に関する有識者会議」委員

中学校数学科教師、中学校長、さいたま市教育長、埼玉大学教育学部教授等を経て現在に至る。数学教育、教育行政、学校経営、学校の危機管理と救命教育。

さいたま市教育長在任中に起きた小学校6年生桐田明日香さんの突然死を契機に、ご両親と協力して「体育活動時等における事故対応テキスト～ASUKAモデル～」(ASUKAモデル)を作成。ご両親等と協力してASUKAモデルと救命教育の普及活動に取り組む。

『「せんせい」と呼ばれる仕事』(2024学芸みらい社)、共著『「ASUKAモデル」と小学校からの救命教育の推進』(2020日本AD財団HP)、監『2020校長教頭必携』(2020(株)世界通信)、監・編『中学校数学科教育実践講座理論編』(1994(株)ニチブン)

#### <助言者>

### 木下 史子氏

文部科学省 総合教育政策局 男女共同参画共生社会学習・安全課  
安全教育推進室 安全教育調査官

#### <次第>

1. 分科会進行説明（司会より）
2. 講師紹介
3. 講演
4. 質疑応答
5. 助言者から（総括）
6. 閉会

# 分科会3

エメラルド（2階） 16：30～18：00

[司会] 総務委員会 副委員長 田邊 有彦

テーマ

## 総務省とMeta社による連携企画 「ICTリテラシーについて」

FacebookやInstagramを運営し、昨今はティーンアカウントの導入など青少年の保護に努めているMeta社と、青少年のインターネット利用環境整備を行っている総務省による特別企画です。Meta社は、総務省が行う官民連携での意識啓発プロジェクト「DIGITAL POSITIVE ACTION」にも参画しています。SNS時代を生きる子どもたちの安全を守るために、ご家庭でできるICTリテラシーや情報モラルの対策について学ぶ機会を提供します。

本講演ではパネルディスカッションも行い、参加者の皆様が抱えておられる疑問や課題を解決する一助となることを目指します。

### 竹下 勝氏

総務省 情報流通行政局  
情報流通振興課 情報活用支援室長



#### ■紹介

平成17年文部科学省入省。総務課行政改革推進室、男女共同参画学習課家庭教育支援企画係長、学力調査室係長、内閣人事局、こども家庭庁設立準備室、国立教育政策研究所などを経て現職。

### 栗原 さあや氏

Meta日本法人Facebook Japan  
公共政策本部 ポリシープログラムマネージャー



#### ■紹介

大学卒業後コンサルティング会社にて企業・団体の渉外、広報業務支援に携わったのち、2018年Meta社に入社、教育機関・NPO・自治体等との連携業務を担当。

#### <次第>

1. 分科会進行説明（司会より）
2. 講師紹介
3. 講演1  
総務省 竹下 勝氏  
「総務省におけるICTリテラシー向上に向けた取組みについて」
4. 講演2  
Meta日本法人 Facebook Japan 栗原 さあや氏  
「Instagramにおける安全な利活用推進の取組み」
5. パネルディスカッション（進行：総務委員長 持田かんな）
6. 閉会

# 分科会4

ガーデンテラス（3階） 16：30～18：00

【司会】 幼稚園特別支援委員会 副委員長 山口 美穂

テーマ

## 「障がいのある児童生徒に有効な学校での防災準備」

近年頻発している地震や大雨などの災害の発生時あるいは発生後に、学校や教職員はどのように対処して、児童・生徒の安全を確保しながら、ご家庭・保護者との連携を図っていくのか、学校防災への取組みの必要性が求められています。

教育現場とご家庭あるいは障がい種別による対策などを、それぞれのお立場で必要とされる事・モノまたは課題などに対して、講演会ではペアワークで話し合い、出た話題や意見を発表し合います。

全国大会という機会を活かし、日頃は接する事のない方同士の触れ合いから生まれる、多様で活発な議論に広がることを期待します。

本講演は、参加者皆様が防災への関心を高め、共に語り合うことを目指します。

### 北村 弥生氏

医学博士



#### ■紹介

東京大学医学部保健学科卒業(医学博士 解剖学)

国立障害者リハビリテーションセンター研究所で、2004年から「障害者の災害準備」の研究に携わる。定年退職後は、NPO支援技術開発機構と長野保健医療大学で研究を継続するとともに、地元の災害準備プロジェクト部長として地域での要支援者支援の実践に取り組む。

現在 長野保健医療大学 特任教授

NPO 支援技術開発機構 研究顧問

南池袋二三四町会 災害準備プロジェクト部長(防災士)

#### <助言者>

### 加藤 宏昭氏

文部科学省 初等中等教育局 特別支援教育課  
特別支援教育調査官

#### <次第>

1. 分科会進行説明（司会より）
2. 講師紹介
3. 講演
4. 質疑応答
5. 助言者から（総括）
6. 閉会

# 2日目 附属セミナー1

ロイヤルホール（3階） 9：00～9：40

[司会] 小山 麻衣華

## 1. 省庁行政説明

「財政教育プログラム研究授業について」

**森 永 真 次 氏**

財務省 大臣官房地方課 課長補佐

## 2. PTA活動事例発表

「財務省と連携した附属中学校社会科における  
『財政教育プログラム』の取組みについて」

**山 口 康 平 氏**

和歌山大学教育学部附属中学校 教諭

## 3. 省庁行政説明

「幼児教育の現状と今後の展望」

**石 田 善 顕 氏**

文部科学省 初等中等教育局 幼児教育課長

## 4. PTA活動事例発表

「飛行機に乗って世界を旅しよう」

**土 屋 真 理 子 氏**

福岡教育大学附属幼稚園 前PTA城山キッズリーダー 前教育後援会副会長

**柿 野 智 子 氏**

福岡教育大学附属幼稚園PTA 副会長

# 基調講演2

ロイヤルホール（3階） 10:00～11:30

[司会] 小山 麻衣華

テーマ

## 「子どもたちとAIの時代を生きる — 変化を楽しみ、未来を育てる力 —

今や私たちの社会は、AIやDXが欠かせないものとなり、想像以上のスピードで変化しています。その現実をどう受け止め、どのように子どもたちと共に未来を切り拓いていくのか。美馬のゆり先生のお話は、そのヒントに満ちています。家庭や学校、仕事場、地域で私たちができる実践を考えるうえで、大変参考になる時間となることでしょう。

### 美馬のゆり氏

学習環境デザイナー／学習科学者

公立はこだて未来大学システム情報科学部 教授



#### ■紹介

東京から函館に移住して四半世紀経ちました。気候・食・文化の豊かな函館の大ファン。電気通信大学(計算機科学)、ハーバード大学大学院(教育学)、東京大学大学院(認知心理学)で学ぶ。博士(学術)。公立はこだて未来大学および日本科学未来館の設立計画策定に携わる。設立後は、大学では教授、科学館では副館長(2003-2006)を務める。

副館長任期終了後、函館に戻り地域密着型の一連のイニシアティブを開始。2008年に科学コミュニケーション促進と科学リテラシー向上のためのボランティア組織「サイエンス・サポート函館」を立ち上げる。この活動で、平成26年度文部科学大臣表彰科学技術賞(理解増進部門)を受賞。2023年に学生と共に、科学技術に関するより良い学習方法や教材等を提供することで、教育や経済といった社会的な格差の是正や科学技術教育の拡充に寄与

することを目的とするNPO法人「学び足しデザイン工房」を創設。

NHK経営委員(2013-2016)のほか、中央教育審議会委員、科学技術・学術審議会委員などを歴任。2021年9月から1年間、カリフォルニア大学パークレー校人工知能研究所および人間互換人工知能センター客員研究員。2023年4月から東京大学大学院情報学環 客員教授、東京家政学院大学 特別招聘教授、電気通信大学 客員教授。2023年10月から日本学術会議会員(第26期・第27期)。2024年9月から電気通信大学監事(非常勤)。

代表著作:『AIの世界へようこそ: 未来を変えるあなたへ』(Gakken)、『AIの時代を生きる: 未来をデザインする創造力と共感力』(岩波書店)、『未来を創る「プロジェクト学習」のデザイン』(公立はこだて未来大学出版)、『学習設計マニュアル』(北大路書房)、『The Challenge for Higher Education Reform in Japan by Seven Samurai. In S. Cheung et al. (Eds.) Blended Learning: Enhancing Learning Success. ICBL 2018. Lecture Notes in Computer Science』(Springer)、『理系女子的生き方のススメ』(岩波書店)、『「未来の学び」をデザインする—空間・活動・共同体』(東京大学出版会)、『不思議なネットワークの子どもたち—コンピュータの向こうから科学者が教室にやってきた!』(ジャストシステム)。

# 附属セミナー2

---

ロイヤルホール（3階） 11：45～12：15

[司会] 小山 麻衣華

1. カンガルー保険紹介
2. 全附P連活動紹介
3. あいサポート運動紹介

# 閉会行事

---

ロイヤルホール（3階） 12：15～12：30

[司会] 小山 麻衣華

## 1. 大会宣言

**世古丈人氏**

一般社団法人全国国立大学附属学校PTA連合会 全国大会実行委員長

## 2. 閉会の言葉

**小川浩司氏**

一般社団法人全国国立大学附属学校PTA連合会 全国大会副実行委員長

# 特別支援学校の生徒が心を込めて作りました

お配りした記念品は、全国の附属特別支援学校の生徒が製作した作業製品です。  
ご家庭や学校でご活用いただき、特別支援学校に通う子どもたちへ関心をお寄せください。

## 高知大学教育学部附属特別支援学校

- メモ帳
- 一筆箋



## 群馬大学共同教育学部 附属特別支援学校

- ハーバリウム



## 滋賀大学教育学部附属特別支援学校

- 箸置き 2個セット
- 箸置き 3個セット
- スピカコースター
- スピカキーホルダー
- ネックウォーマー
- Tシャツ
- キーホルダー
- コースター



## 鳴門教育大学附属特別支援学校

- タッセル



## 東京学芸大学附属特別支援学校

- クラフトテープコースター
- アイロンビーズマグネット
- くるみボタンのゴム
- ポケットティッシュケース



## 富山大学教育学部附属特別支援学校

- マグネットクリップ
- くるみボタンマグネット
- レトロ巾着袋
- 耳付き巾着袋
- シュシュ(2個入り)
- 小物入れ
- ミニ小物入れ
- 持ち手くり抜きバッグ
- リース



## 金沢大学人間社会学域学校教育学類 附属特別支援学校

- メッセージカード



## 愛媛大学教育学部附属特別支援学校

- メモ帳・缶マグネット詰め合わせセット



## 香川大学教育学部附属特別支援学校

- コースター
- 箸置き



## 秋田大学教育文化学部附属特別支援学校

- 貼るコースター
- 編むコースター
- 中学部コースター
- さをりおりコースター
- まめざら
- まる皿



## 熊本大学教育学部附属特別支援学校

- ちぎれるふせん



# 販売ブースのご案内

大会期間中、特別支援学校の生徒が校内でつくったお菓子のほか、卒業生が活躍する福祉事業所の製品などを販売します。ぜひ、全国大会のおみやげとしてご利用ください。

かのん日和



● コースター



● 藍ずきんちゃん



● 佐々木さんの小鳥



● マトリョーシカブローチ



● ペタンコポーチ 大・中・小



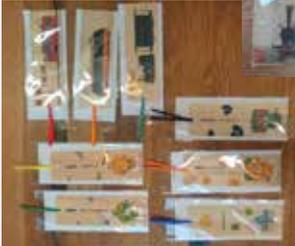
リハスワーク



● ヒノキハガキ



● 久万ヒメヒノキチップ 能登ヒパチップ



● ヒノキシおり



● 麦ストロー

筑波大学附属  
大塚特別支援  
学校




● クッキー詰め合わせ

hocco  
sweets



● 菓子製品

工房わかぎり



● アニマルキーホルダー



● スマイル



● たまご型キーケース



● バスケース



● ひまわりコースター



● ポケット財布



● 一枚皮のポシェット



● 犬のペンケース



● 名刺入れ

# 学校園・参加者数

2025.9.10 現在

161校園 513名

No	学校名	保護者	教員	後援会	各校小計
1	北海道教育大学附属札幌小学校	4	3	3	10
2	北海道教育大学附属札幌中学校	3	2	1	6
3	北海道教育大学附属函館小学校	4	1	0	5
4	北海道教育大学附属函館中学校	3	0	0	3
5	北海道教育大学附属特別支援学校	1	2	0	3
6	北海道教育大学附属旭川小学校	3	1	0	4
7	北海道教育大学附属旭川中学校	4	1	0	5
8	北海道教育大学附属釧路義務教育学校前期課程	0	1	0	1
9	北海道教育大学附属釧路義務教育学校後期課程	1	1	0	2
10	弘前大学教育学部附属幼稚園	1	0	0	1
11	弘前大学教育学部附属小学校	1	1	0	2
12	弘前大学教育学部附属中学校	3	0	0	3
13	弘前大学教育学部附属特別支援学校	1	1	0	2
14	岩手大学教育学部附属小学校	5	1	0	6
15	岩手大学教育学部附属中学校	1	1	0	2
16	秋田大学教育文化学部附属小学校	1	0	0	1
17	秋田大学教育文化学部附属中学校	1	0	0	1
18	宮城教育大学附属小学校	5	1	0	6
19	宮城教育大学附属中学校	1	1	2	4
20	宮城教育大学附属特別支援学校	2	0	0	2
21	山形大学附属幼稚園	1	0	0	1
22	山形大学附属小学校	2	0	0	2
23	山形大学附属中学校	1	0	0	1
24	山形大学附属特別支援学校	1	0	0	1
25	福島大学附属幼稚園	1	0	1	2
26	福島大学附属小学校	2	0	0	2
27	福島大学附属中学校	4	0	0	4
28	福島大学附属特別支援学校	1	0	0	1
29	茨城大学教育学部附属小学校	4	0	0	4
30	茨城大学教育学部附属中学校	1	1	1	3
31	宇都宮大学共同教育学部附属小学校	1	0	0	1
32	宇都宮大学共同教育学部附属中学校	5	0	0	5
33	群馬大学共同教育学部附属中学校	2	0	0	2
34	埼玉大学教育学部附属幼稚園	1	0	0	1
35	埼玉大学教育学部附属小学校	4	1	1	6
36	埼玉大学教育学部附属中学校	3	2	0	5
37	埼玉大学教育学部附属特別支援学校	2	1	0	3
38	千葉大学教育学部附属幼稚園	2	0	0	2
39	千葉大学教育学部附属小学校	3	0	0	3
40	千葉大学教育学部附属中学校	9	0	0	9

No	学校名	保護者	教員	後援会	各校小計
41	筑波大学附属小学校	1	0	0	1
42	筑波大学附属高等学校	1	0	0	1
43	筑波大学附属坂戸高等学校	2	0	0	2
44	お茶の水女子大学附属幼稚園	9	0	0	9
45	お茶の水女子大学附属小学校	6	0	0	6
46	お茶の水女子大学附属中学校	1	0	0	1
47	お茶の水女子大学附属高等学校	3	0	0	3
48	東京学芸大学附属小金井小学校	7	0	0	7
49	東京学芸大学附属小金井中学校	5	0	0	5
50	東京学芸大学附属大泉小学校	1	0	0	1
51	東京学芸大学附属竹早小学校	1	0	0	1
52	東京学芸大学附属国際中等教育学校(後期)	5	0	0	5
53	東京学芸大学附属特別支援学校	3	0	0	3
54	横浜国立大学教育学部附属鎌倉小学校	4	0	0	4
55	横浜国立大学教育学部附属鎌倉中学校	5	0	0	5
56	山梨大学教育学部附属小学校	2	0	0	2
57	山梨大学教育学部附属中学校	2	0	0	2
58	新潟大学附属新潟小学校	4	0	0	4
59	新潟大学附属新潟中学校	5	0	0	5
60	新潟大学附属長岡小学校	1	0	0	1
61	上越教育大学附属小学校	2	0	0	2
62	富山大学教育学部附属小学校	1	0	0	1
63	富山大学教育学部附属中学校	5	0	0	5
64	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属幼稚園	3	1	1	5
65	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属小学校	1	0	0	1
66	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属中学校	1	1	0	2
67	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属特別支援学校	1	1	0	2
68	信州大学教育学部附属長野小学校	1	0	0	1
69	信州大学教育学部附属長野中学校	1	0	0	1
70	岐阜大学教育学部附属小中学校(前期)	7	1	0	8
71	静岡大学教育学部附属静岡小学校	2	0	0	2
72	静岡大学教育学部附属静岡中学校	1	1	0	2
73	静岡大学教育学部附属浜松小学校	5	1	0	6
74	静岡大学教育学部附属浜松中学校	3	1	0	4
75	静岡大学教育学部附属島田中学校	1	0	1	2
76	愛知教育大学附属名古屋小学校	1	0	0	1
77	愛知教育大学附属名古屋中学校	5	0	0	5
78	愛知教育大学附属岡崎小学校	4	0	0	4
79	愛知教育大学附属岡崎中学校	6	0	0	6
80	名古屋大学教育学部附属高等学校	2	1	0	3
81	三重大学教育学部附属幼稚園	1	0	0	1
82	三重大学教育学部附属小学校	6	0	0	6
83	三重大学教育学部附属中学校	3	0	0	3

No	学校名	保護者	教員	後援会	各校小計
84	滋賀大学教育学部附属小学校	1	0	0	1
85	滋賀大学教育学部附属中学校	1	0	0	1
86	京都教育大学附属幼稚園	1	0	0	1
87	京都教育大学附属京都小中学校(初等部)	0	1	0	1
88	京都教育大学附属京都小中学校(中高等部)	0	2	0	2
89	京都教育大学附属桃山中学校	6	0	0	6
90	京都教育大学附属高等学校	4	1	0	5
91	大阪教育大学附属池田小学校	1	1	0	2
92	神戸大学附属幼稚園	0	1	0	1
93	神戸大学附属中等教育学校(後期)	2	0	0	2
94	神戸大学附属特別支援学校	0	1	0	1
95	兵庫教育大学附属中学校	2	0	0	2
96	奈良女子大学附属幼稚園	1	0	0	1
97	奈良女子大学附属小学校	3	0	0	3
98	奈良女子大学附属中等教育学校(後期)	1	1	1	3
99	奈良教育大学附属中学校	1	0	0	1
100	和歌山大学教育学部附属中学校	2	2	0	4
101	鳥取大学附属小学校	4	0	0	4
102	鳥取大学附属中学校	4	0	0	4
103	島根大学教育学部附属幼稚園	2	1	0	3
104	島根大学教育学部附属義務教育学校(前期)	3	1	0	4
105	島根大学教育学部附属義務教育学校(後期)	2	2	0	4
106	岡山大学附属幼稚園	3	1	0	4
107	岡山大学附属小学校	3	1	0	4
108	岡山大学附属中学校	4	2	0	6
109	岡山大学附属特別支援学校	1	1	0	2
110	広島大学附属小学校	2	1	0	3
111	広島大学附属高等学校	2	0	0	2
112	広島大学附属東雲小学校	3	2	0	5
113	広島大学附属東雲中学校	3	1	0	4
114	広島大学附属幼稚園三原園舎	2	1	0	3
115	広島大学附属三原小学校	3	1	0	4
116	広島大学附属三原中学校	1	2	0	3
117	広島大学附属福山中学校	1	1	0	2
118	広島大学附属福山高等学校	0	2	0	2
119	山口大学教育学部附属幼稚園	1	1	0	2
120	山口大学教育学部附属山口小学校	4	2	0	6
121	山口大学教育学部附属山口中学校	3	0	0	3
122	山口大学教育学部附属義務教育学校後期課程	2	0	0	2
123	山口大学教育学部附属特別支援学校	1	2	0	3
124	鳴門教育大学附属幼稚園	0	1	0	1
125	鳴門教育大学附属小学校	2	1	0	3
126	鳴門教育大学附属中学校	5	1	0	6

No	学校名	保護者	教員	後援会	各校小計
127	鳴門教育大学附属特別支援学校	2	0	0	2
128	香川大学教育学部附属高松小学校	4	2	0	6
129	香川大学教育学部附属高松中学校	4	2	0	6
130	香川大学教育学部附属坂出小学校	4	1	0	5
131	香川大学教育学部附属坂出中学校	6	0	0	6
132	香川大学教育学部附属特別支援学校	1	2	0	3
133	愛媛大学教育学部附属幼稚園	0	1	0	1
134	愛媛大学教育学部附属小学校	1	1	1	3
135	愛媛大学教育学部附属中学校	1	1	1	3
136	愛媛大学教育学部附属特別支援学校	0	1	0	1
137	高知大学教育学部附属幼稚園	1	0	0	1
138	高知大学教育学部附属小学校	2	1	0	3
139	高知大学教育学部附属中学校	3	1	0	4
140	高知大学教育学部附属特別支援学校	2	1	0	3
141	福岡教育大学附属幼稚園	1	1	1	3
142	福岡教育大学附属福岡小学校	1	1	0	2
143	福岡教育大学附属福岡中学校	4	1	0	5
144	福岡教育大学附属小倉小学校	1	1	0	2
145	福岡教育大学附属小倉中学校	3	1	1	5
146	福岡教育大学附属久留米小学校	3	0	0	3
147	佐賀大学教育学部附属小学校	2	0	0	2
148	佐賀大学教育学部附属中学校	1	0	0	1
149	長崎大学教育学部附属小学校	1	1	0	2
150	長崎大学教育学部附属中学校	2	0	1	3
151	熊本大学教育学部附属幼稚園	2	0	0	2
152	熊本大学教育学部附属中学校	6	0	0	6
153	大分大学教育学部附属幼稚園	1	1	0	2
154	大分大学教育学部附属小学校	4	0	2	6
155	宮崎大学教育学部附属小学校	5	0	0	5
156	宮崎大学教育学部附属中学校	7	0	0	7
157	鹿児島大学教育学部附属幼稚園	2	0	0	2
158	鹿児島大学教育学部附属小学校	2	0	0	2
159	鹿児島大学教育学部附属中学校	1	0	0	1
160	琉球大学教育学部附属小学校	8	0	0	8
161	琉球大学教育学部附属中学校	2	0	1	3
		403	90	20	513

# お礼の言葉

## 世古 丈人

一般社団法人全国国立大学附属学校PTA連合会  
全国大会実行委員長



本日は「一般社団法人全国国立大学附属学校PTA連合会「全附P連PTA研修会 第16回全国大会」に、全国各地から多数の皆さまにご参加賜りましたこと、心より厚く御礼申し上げます。

本大会は「子どもたちとこの国の未来のために ～認め合い、共に時代を切り拓こう～」をスローガンに掲げ、子どもたちの健やかな成長と豊かな学びを実現するために、附属学校の保護者と教職員が一堂に会し、語り合い、学びを深める場として企画いたしました。基調講演や分科会等を通じて、多様な課題や取組みを共有し、新たな視点や実践のヒントを得ていただければ幸いです。

開催にあたり、多くの方々のご支援とご協力を賜り、本日を迎えることができましたことに厚く御礼申し上げます。また、ご多用の中ご参

加いただいた皆さまが、全国の仲間と交流を深め、講演や分科会での学びや各地の実践に触れることで、今後のPTA活動に新しい力を得てくださることを願っております。さらに本年度も、当日参加がかなわなかった方や再度ご視聴を希望される方のために、一部プログラムを期間限定でオンデマンド配信いたします。ぜひ多くの方にご視聴いただき、学びを共有していただければ幸いです。

子どもたちを取り巻く環境が大きく変化する中、附属学校PTAに求められる役割は一層重要となっています。本大会で得られた気づきが各校園の活動に生かされ、未来を担う子どもたちに豊かな実りをもたらすことを切に願います。最後に、大会にご尽力くださった関係各位に深く感謝申し上げます。ご参加の皆さまのご健勝とご活躍を祈念し、お礼の言葉といたします。

# 終わりの言葉

## 小川 浩司

一般社団法人全国国立大学附属学校PTA連合会  
全国大会副実行委員長



この度は、一般社団法人全国国立大学附属学校PTA連合会「全附P連PTA研修会 第16回全国大会」に、全国各地からご参加いただき、誠にありがとうございました。皆様と共に有意義な時間を過ごすことができましたことを、心よりうれしく存じます。

さて、全国の仲間が出会い、共に学んだ本大会はいかがでしたでしょうか。今年度のスローガンにもあるように、仲間が互いを認め合い、共に学ぶことで、一人では得られなかった気づ

きもあったことと思います。本大会でのつながりや学びを、ぜひ皆様の学校園や地域にお持ち帰りいただき、より豊かな教育環境を築いていただければ幸いです。

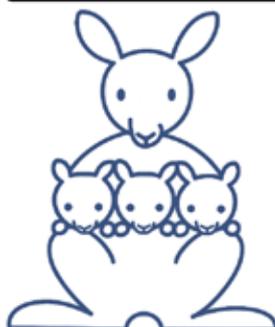
結びにあたり、ご参加くださった皆様、そして大会運営にご尽力いただきました多くの関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。併せて本大会の成果が子どもたちの未来を支える確かな一歩となることを願い、終わりの言葉とさせていただきます。

2025年度

## カンガルー保険（全員加入制度）

※個人での加入はできません。

保険期間：2025年6月1日午後4時から2026年6月1日午後4時まで



園児・児童・生徒、教職員の皆さまのケガなどを補償する  
**<1>園児・児童・生徒・教職員 総合補償制度**  
(学校契約団体傷害保険、賠償責任保険PTA特約)

園児・児童・生徒、教職員の皆さまを犯罪事故からお守りする  
**<2>犯罪被害事故 見舞補償制度**  
(傷害総合保険)

PTA活動に参加中のご両親・教職員のさまのケガや賠償事故を補償する  
**<3>PTA活動総合補償制度**  
(普通傷害保険PTA団体傷害特約、賠償責任保険PTA管理者特約、生産物特約)

※「カンガルー保険（全員加入制度）」は全国国立大学附属学校PTA連合会が保険契約者、損害保険ジャパン株式会社を引受保険会社とし、学校契約団体傷害保険、傷害総合保険、PTA団体傷害保険、賠償責任保険（PTA特約、PTA管理者特約、生産物特約）を組み合わせた補償制度のペットネームです。

カンガルー保険（全員加入制度）は、以下の取扱代理店にお問い合わせください。

※この広告は概要を要約したものと成ります。詳細はパンフレットをご覧ください。取扱代理店までお問い合わせください。

<お問い合わせ先（資料請求はこちらへ）>

【取扱代理店】（北海道・東北・関東・北信越・四国地区）株式会社 第一成和事務所 東京都中央区日本橋馬喰町1-12-3 Daiwa日本橋馬喰町ビル3階  
TEL：0120-100-492・03-3669-2831 MAIL：seiva@d-seiwa.co.jp  
受付時間：平日の9：00～17：30（土日、祝日、12/29～1/4を除きます。）

（東海・近畿・中国・九州地区）海上商事株式会社 東京都渋谷区代々木2-11-15 新宿東京海上日動ビルディング  
TEL：0120-745-748 MAIL：kgr@kaijoshoji.co.jp  
受付時間：平日の9：30～17：30（土日、祝日を除きます。）

【引受保険会社】損害保険ジャパン株式会社 公務文教科営業和文教室 〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL：060-3808-5538

SJ25-01419 2025/5/8

全国国立大学附属学校園の幼児・児童・生徒 保護者様へ

2025年度  
☆中途加入受付中☆

## カンガルー保険のご案内

(団体総合生活保険)

(任意加入制度)



全国国立大学附属学校PTA連合会がおすすめする保険です！

**約40%割引**

全国国立大学附属学校PTA連合会  
が窓口の団体契約であり、保険料が割安です。  
団体割引：20%・保護者に2名以上：5%  
\*大口団体割引適用：10%適用

**24時間補償**

お子様を取り巻く様々なリスクに  
対応した安心のための24時間補償です。

**簡単・便利**

保険料のお支払は「口座振替方式」  
更新手続き不要の「自動更新」です。

**保険期間** 2025年4月1日午後4時から2026年4月1日午後4時まで1年間  
※1 随時ご加入いただけます。（お申込日にかかわらず、補償は2025年4月1日午後4時に終了します。） ※2 ご加入ご希望の方は取扱代理店までお問い合わせください。

**加入対象者** ①全国国立大学附属学校園に在籍の幼児・児童・生徒  
②本制度にご加入いただいた上記①の兄弟で、公・私立の幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育  
学校・特別支援学校に通われている幼児・児童・生徒（ご加入時に3歳以上から18歳以下の方に限ります。）

**申込手続き** パンフレット差込の「カンガルー保険 お申込み方法」チラシ記載のQRコードもしくはURLよりインターネットでお申し込みください。

※パンフレット請求・ご加入相談につきましては、取扱代理店までお問い合わせください。

【取扱代理店】  
《北海道・東北・関東・北信越・四国地区》  
**株式会社第一成和事務所** 東京都中央区日本橋馬喰町1-12-3 Daiwa日本橋馬喰町ビル3F TEL：0120-100-492  
《東海・近畿・中国・九州地区》  
**海上商事株式会社** 東京都渋谷区代々木2-11-15 新宿東京海上日動ビルディング TEL：0120-745-748

※ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、取扱代理店までお問い合わせください。

【引受保険会社】 **東京海上日動火災保険株式会社**

(担当) 公務第二部 文教公務室 〒102-8014 東京都千代田区三番町6-4  
TEL：03-3515-4133

25TC-000381 2025年4月作成

# 大会実行委員

会長	香川大学教育学部附属坂出中学校	宮本 昌尚
直前会長	三重大学教育学部附属小学校	桑名 良尚
実行委員長 (副会長)	三重大学教育学部附属中学校	世古 丈人
副実行委員長 (研修委員長)	鳴門教育大学附属小学校	小川 浩司
副会長	島根大学教育学部附属義務教育学校後期課程	田城 敏史
副会長兼 専務理事	神戸大学附属小学校	羌 叡應
理事	千葉大学教育学部附属小学校	間宮 達紀
	奈良女子大学附属中等教育学校	中井 優
	島根大学教育学部附属義務教育学校前期課程	持田かんな
	横浜国立大学教育学部附属横浜小学校	竹下 英明
	高知大学教育学部附属小学校	田邊 有彦
	岡山大学教育学部附属中学校	岡 孝郎
	静岡大学教育学部附属浜松小学校	村上 哲平
	北海道教育大学 附属函館小学校	長谷川康介
	京都教育大学附属桃山小学校	内田 麗奈
	東京大学教育学部附属中等教育学校	森口 智志
	宮崎大学教育学部附属中学校	金丸 剛史
	上越教育大学附属中学校	小池 秀樹
	愛媛大学教育学部附属特別支援学校	原野 美沙
	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校	山口 美穂
監事	元千葉大学教育学部附属中学校	高地たか子
	元奈良女子大学附属中等教育学校	萩原 清明
顧問	茨城大学教育学部附属中学校	大竹 昌士
	元岩手大学教育学部附属中学校	田口 智之
	滋賀大学教育学部附属小学校	西村 寧
	埼玉大学教育学部附属中学校	真壁 雄一
評議員	全国国立大学附属学校教育後援会 連絡協議会 理事長	竹川 裕之
	滋賀大学教育学部附属小学校	松村 望
	愛媛大学教育学部附属中学校	阪本 智紀
専門委員	東京大学教育学部附属中等教育学校	大倉 徹
	元神戸大学附属特別支援学校	増田 梓
準備員	元東京学芸大学附属高等学校	石塚由紀子
	元お茶の水女子大学附属高等学校	越川 有希
	元東京学芸大学附属国際中等教育学校	前田 るり
協力員	元東京学芸大学附属高等学校	東 悦子
	元筑波大学附属高等学校	岡島絵美子
	東京学芸大学附属小金井小学校	中島 菊子
	元東京学芸大学附属小金井小学校	柴辻 美典
	千葉大学教育学部附属幼稚園	飯沼麻衣子
	千葉大学教育学部附属幼稚園	里見あゆみ
	千葉大学教育学部附属幼稚園	淵田 広奈
	千葉大学教育学部附属幼稚園	井上 君子
	千葉大学教育学部附属中学校	柳田和香子
	千葉大学教育学部附属中学校	阿部早希子
	千葉大学教育学部附属中学校	渡邊 邦江
	千葉大学教育学部附属中学校	山口 華奈
	千葉大学教育学部附属中学校	林 育子
	元千葉大学教育学部附属中学校	林 紅里
	筑波大学附属高等学校	小関依里子
	埼玉大学教育学部附属小学校	下宮 慎平
	埼玉大学教育学部附属小学校	鈴木 栄利
	埼玉大学教育学部附属中学校	大崎 郁乃

協力員	埼玉大学教育学部附属中学校	新井 寛子
	埼玉大学教育学部附属中学校	吉野 之乃
	埼玉大学教育学部附属中学校	古谷 彩
	茨城大学教育学部附属小学校	大都 麻里
	茨城大学教育学部附属小学校	卓 久美子
	茨城大学教育学部附属中学校	及川 理恵
	茨城大学教育学部附属中学校	川名明日香
	筑波大学附属坂戸高等学校	大島 久子
	筑波大学附属坂戸高等学校	関 麻美
	東京大学教育学部附属中等教育学校	小山麻衣華
	東京大学教育学部附属中等教育学校	松坂 晴彦
	東京大学教育学部附属中等教育学校	柳澤紀公子
	東京大学教育学部附属中等教育学校	田中秀太郎
	東京大学教育学部附属中等教育学校	田中 理恵
	東京大学教育学部附属中等教育学校	小倉 佳子
	東京大学教育学部附属中等教育学校	木村恵美子
	東京大学教育学部附属中等教育学校	岩井 香織
	東京大学教育学部附属中等教育学校	中林 朋子
東京大学教育学部附属中等教育学校	山近 久美	
東京大学教育学部附属中等教育学校	薦 利恵	
東京大学教育学部附属中等教育学校	小海 桂子	
東京大学教育学部附属中等教育学校	佃 妙香	
東京大学教育学部附属中等教育学校	田中 良子	
東京大学教育学部附属中等教育学校	植松 真弓	
東京大学教育学部附属中等教育学校	高野 治	
事務局	事務局長	彦坂 秀樹
	事務主事	美野 未来
	事務補佐員	野田 知恵

## <協力>

編集・デザイン	有限会社アダプト	森口 央子
登録・システム	株式会社オールア라운드	長谷川浩二
撮影	ディメンションサンテンサン有限公司	有本 崇

## ご案内

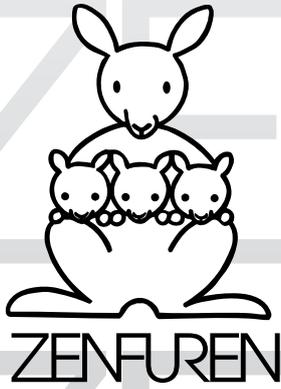
- 大きなお荷物は、ホテルの2階もしくは3階のクロークにお預けいただけます。
- 主催者では、盗難・紛失等の責任を負いかねますので、貴重品とお手回りの品の管理には十分ご注意ください。
- 携帯電話は、電源をお切りいただくか、マナーモードに設定のうえ、通話はご遠慮ください。
- 各講演の聴講に際し、許可のない撮影・録音は固くお断りいたします。
- 会場内は禁煙となっております。1階の喫煙コーナーをご利用いただけます。
- 会場内での飲食は禁止となっております。ただし、ペットボトルや水筒での飲み物は可能とします。
- 販売品のお菓子類はお土産のため、会場内でのお召し上がりはご遠慮願います。
- アンケートのご協力をお願いいたします。ご回答いただきました内容につきましては、今後の活動に役立ててまいりますので、是非ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

一般社団法人全国国立大学附属学校PTA連合会 PTA研修会 第16回全国大会

## 大会要項 令和7年9月26日～9月27日

発行者 一般社団法人全国国立大学附属学校PTA連合会  
発行所 全附属事務局

〒113-0033  
文京区本郷4丁目16-6 905・907  
TEL.03-5990-9444 FAX.03-5990-9445  
E-mail jimukyoku@zenfuren.org  
HP <https://www.zenfuren.org/>



# 全附P連PTA研修会 第16回全国大会

QRコードから「大会要項」、「資料リンク集」を  
ご覧いただけます

## 大会要項



## 資料リンク集



## 全附P連PTA研修会 第16回全国大会 アンケート

いただいたご意見ご感想などは次年度以降の  
大会運営の参考にさせていただきますので、  
アンケートのご協力をよろしくお願いいたします。



## 全附P連 LINE公式アカウント

@545axydl

LINEの「友だち追加」からID検索するか  
次のQRコードをスキャンしてください。



附属学校園やPTAへの案内を配信します。

地域別  
カラー

北海道

東北

関東

北信越

東海

近畿

中国

四国

九州

STAFF

校種別  
カラー



特支



幼



小



中・高



来賓・後援会

1日目 2025年9月26日(金)

時間 場所	13:00		14:10	14:30	16:10		16:30	18:00		18:30
	13:00~14:10	14:10~14:30	14:30~16:10	16:10~16:30	16:30~18:00	18:00~18:30	18:30~20:30			
ロイヤルホール	受付	開会行事 来賓挨拶・行政説明	休憩	基調講演 1					情報交換会	
ダイヤモンド					分科会 1					
エメラルド				休憩	分科会 3		休憩			
サファイア					分科会 2					
ガーデンテラス					分科会 4					
ガーネット	来賓控室									
アメジスト	講師控室									
アイリス	関係者控室									
クリスタル II	関係者控室									
クリスタル I	大会本部									

2日目 2025年9月27日(土)

時間 場所	8:30	9:00	9:40	10:00	11:30	11:45
	9:00~9:40	9:40~10:00	10:00~11:30	11:30~11:45	11:45~12:30	
ロイヤルホール	受付	附属セミナー1	休憩	基調講演 2	休憩	附属セミナー2 閉会行事
クリスタル II	関係者控室					
アメジスト	講師控室					
クリスタル I	大会本部					

